

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	公衆衛生研究所と環境科学研究所の施設のあり方
日 時	平成 26 年 7 月 22 日(火) 11 時～12 時
場 所	大阪府庁 3 階 特別会議室大
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 上山特別顧問 (職員等)： 大阪府 松井知事、小西副知事、植田副知事、健康医療部長、健康医療部次長、公衛研所長、健康医療部副理事 大阪市 橋下市長、京極副市長、健康局長、健康局総務部長、環研所長、環科研課長 大阪府市大都市局担当部長
論 点	・公衆衛生研究所の耐震化対策と両研究所の施設統合可能性
主 な 意 見	<ul style="list-style-type: none"> ・両施設の連携については、感染症部門・理化学部門・内部管理部門の 3 部門に分けて整理すべき。 ・事務方だけでは分からないので、リサーチャーやサイエンティストの意見を踏まえ整理する必要がある。
結 論	<p>法人化後は施設一元化を目指す、早急に耐震化が必要な公衆衛生研究所は、健康科学センタービルへの移転を前提に準備作業を進める。</p> <p>併せて、府市連携を目指す場合の課題等について整理する。</p>
説明等資料	
関係部局 (室 課)	